平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名　札幌臨床検査センター株式会社　　上場取引所　東 札
コード番号　9776　URL　http://www.saturin.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 細川　武雄
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 大井　典雄　TEL 011-613-3210

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,090	6.3	238	102.7	248	94.9	146	99.4
25年3月期第1四半期	3,847	1.2	117	△50.3	127	△50.8	73	△50.1

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　151百万円　(143.6%)　25年3月期第1四半期　62百万円　(△56.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	36.80	―
25年3月期第1四半期	18.45	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	8,867	5,474	61.7	1,375.57
25年3月期	8,832	5,365	60.8	1,348.38

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　5,474百万円　25年3月期　5,365百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	11.00	11.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,172	6.6	408	40.4	416	35.7	248	53.7	62.44
通期	16,518	4.5	775	6.8	789	4.0	460	0.6	115.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	4,216,000 株	25年3月期	4,216,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	236,486 株	25年3月期	236,452 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	3,979,530 株	25年3月期1Q	3,979,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（重要な後発事象） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、デフレからの早期脱却を目的としたアベノミクスへの期待から、円安が進み、株式市場にも回復が見られました。また2012年度の大型補正予算などの効果が浸透し、自律的回復に向けた動きが出てきております。ただし、欧州政府債務危機が引き続き景気の下振れリスクともなっております。

次に、当社グループが拠点を構える北海道の経済におきましては、公共工事の増加や個人消費の持ち直し、円安効果によるアジアからの観光客数の大幅な伸びなど景気回復に向けた動きが見られました。

医療業界におきましては、今年度は診療報酬改定年度ではありませんが、同業他社との競争激化が必至の情勢であり、利益率の低下が懸念される状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、医療機関や患者の多様化するニーズに応えた営業活動を展開すると共に、業務改革を行い原価圧縮などに努めてまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高4,090百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益238百万円（同102.7%増）、経常利益248百万円（同94.9%増）、四半期純利益146百万円（同99.4%増）と増収増益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、新規顧客の獲得に重点をおいた営業活動、検査工程の見直し等による人件費の削減及び仕入れコストの圧縮により、売上高1,358百万円（同4.2%増）、セグメント利益95百万円（同148.6%増）と増収増益になりました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、前連結会計年度に新規に開局した店舗が順調に推移したことに加え、５月の新規出店及び経費節減により、売上高2,463百万円（同6.2%増）、セグメント利益246百万円（同41.7%増）と増収増益になりました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、大型備品の販売は前年同期を上回りましたが、利益率の高い消耗品の販売が前年同期を下回りました。この結果、売上高260百万円（同33.5%増）、セグメント損失１百万円（前年同期はセグメント損失３百万円）になりました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守の収入におきましては、売上高８百万円（前年同期比70.7%減）、セグメント利益３百万円（同80.9%減）になりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は6,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円増加（前連結会計年度末比0.8%増）いたしました。これは主に商品が126百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が95百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少（同0.4%減）いたしました。これは主に有形固定資産が23百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は8,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円増加（同0.4%増）いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は3,042百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円減少（同1.1%減）いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が167百万円、未払金が71百万円それぞれ増加しましたが、短期借入金が266百万円減少したことによるものであります。固定負債は350百万円となり、前連会計年度末に比べ38百万円減少（同9.9%減）いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が18百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,393百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少（同2.1%減）いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は5,474百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円増加（同2.0%増）いたしました。これは主に四半期純利益146百万円及び剰余金の配当43百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.7%となり、前連結会計年度末比0.9ポイント増加いたしました。

また、１株当たり純資産は1,375円57銭となり、前連結会計年度末比27円19銭増加いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、売上高、利益ともに順調に推移していることから、平成25年５月10日に公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,692,876	2,718,538
受取手形及び売掛金	2,648,993	2,553,744
商品及び製品	457,524	584,077
仕掛品	7,113	7,336
原材料及び貯蔵品	34,290	38,975
繰延税金資産	73,704	74,017
その他	78,060	72,405
貸倒引当金	△25,637	△35,034
流動資産合計	5,966,925	6,014,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,775,959	1,777,197
減価償却累計額	△1,116,650	△1,129,593
建物及び構築物（純額）	659,309	647,603
機械装置及び運搬具	32,721	31,904
減価償却累計額	△28,189	△26,851
機械装置及び運搬具（純額）	4,532	5,053
工具、器具及び備品	2,235,134	2,254,521
減価償却累計額	△1,769,638	△1,799,048
工具、器具及び備品（純額）	465,495	455,473
土地	957,364	957,364
リース資産	87,466	87,466
減価償却累計額	△37,681	△42,227
リース資産（純額）	49,785	45,238
建設仮勘定	―	1,950
有形固定資産合計	2,136,485	2,112,684
無形固定資産		
その他	95,426	85,713
無形固定資産合計	95,426	85,713
投資その他の資産		
投資有価証券	120,511	129,147
長期貸付金	22,918	21,697
長期前払費用	23,157	22,969
差入保証金	299,995	315,512
繰延税金資産	122,439	119,954
その他	206,240	170,212
貸倒引当金	△161,470	△124,684
投資その他の資産合計	633,792	654,808
固定資産合計	2,865,704	2,853,206
資産合計	8,832,629	8,867,267

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,291,081	2,458,159
短期借入金	303,380	36,976
リース債務	20,063	19,300
未払法人税等	127,878	107,604
賞与引当金	114,709	59,220
未払金	64,160	135,356
その他	156,602	226,373
流動負債合計	3,077,876	3,042,989
固定負債		
長期借入金	91,186	81,687
リース債務	34,702	30,033
繰延税金負債	92	311
役員退職慰労引当金	62,553	44,213
退職給付引当金	11,214	11,381
長期未払金	183,030	176,440
その他	6,017	6,124
固定負債合計	388,795	350,191
負債合計	3,466,671	3,393,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	3,455,032	3,557,717
自己株式	△98,502	△98,547
株主資本合計	5,355,149	5,457,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,808	16,295
その他の包括利益累計額合計	10,808	16,295
純資産合計	5,365,957	5,474,086
負債純資産合計	8,832,629	8,867,267

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	3,847,109	4,090,778
売上原価	2,735,737	2,866,031
売上総利益	1,111,371	1,224,746
販売費及び一般管理費	993,918	986,715
営業利益	117,453	238,030
営業外収益		
受取利息	436	353
受取配当金	1,205	2,694
受取賃貸料	9,508	9,638
その他	10,456	9,111
営業外収益合計	21,606	21,798
営業外費用		
支払利息	769	778
賃貸収入原価	10,287	10,276
その他	409	135
営業外費用合計	11,466	11,189
経常利益	127,593	248,639
特別利益		
固定資産売却益	53	－
特別利益合計	53	－
特別損失		
固定資産除却損	46	185
投資有価証券売却損	13	－
特別損失合計	59	185
税金等調整前四半期純利益	127,587	248,454
法人税等	54,146	101,993
少数株主損益調整前四半期純利益	73,441	146,460
四半期純利益	73,441	146,460

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	73,441	146,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,058	5,487
その他の包括利益合計	△11,058	5,487
四半期包括利益	62,383	151,948
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,383	151,948

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,303,645	2,319,984	194,923	3,818,553	28,556	3,847,109
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	131,305	131,305	253	131,558
計	1,303,645	2,319,984	326,228	3,949,858	28,809	3,978,668
セグメント利益又は損失（△）	38,429	174,134	△3,073	209,490	16,279	225,770

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	209,490
「その他」の区分の利益	16,279
セグメント間取引消去	1,961
全社費用（注）	△110,279
四半期連結損益計算書の営業利益	117,453

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	臨床検査事業	調剤薬局事業	医療機器販売・保守事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,358,924	2,463,206	260,288	4,082,419	8,358	4,090,778
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	154,816	154,816	343	155,159
計	1,358,924	2,463,206	415,104	4,237,235	8,702	4,245,938
セグメント利益又は損失（△）	95,524	246,664	△1,826	340,362	3,102	343,464

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	340,362
「その他」の区分の利益	3,102
セグメント間取引消去	1,404
全社費用（注）	△106,838
四半期連結損益計算書の営業利益	238,030

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。